

スーパーマーケット販売統計調査

(2月実績速報パネル版・1月実績全数確報版)

●速報パネル版について

毎月「同一企業 310 社 (パネル)」を対象として集計しています。

パネル集計であるため「販売金額(円)」の時系列推移も参照できます。

●確報全数版について

調査に回答のあった「すべての企業」を対象として集計しています。

集計企業が毎月異なるため「販売金額(円)」の時系列推移は参照できませんが速報版より多くの企業による「前年同月比(%)」の集計を行っています。

【集計項目】

- 商品分類別売上高:全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
- エリア別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 保有店舗別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 集計企業数、総店舗数、総売場面積
- 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1m²あたり売上高

※前年同月比(全店):前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較

※前年同月比(既存店):前年同月と当月共に営業の店舗における比較

スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	青果	野菜類、果実類、花	
		生鮮3部門	水産	魚介類、塩干物
		畜産	食肉類、肉加工品	
		惣菜	惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーパー、ファーストフード	
		日配	豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム	
		一般食品	調味料、瓶詰詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類	
	非食品	日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具		
その他	テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)			

スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2013年3月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

2013年3月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査 2013年2月実績 速報パネル版

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前々年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	73,318,211	100.0%	97.2%	99.8%	95.0%
食品合計	64,254,263	87.6%	97.2%	100.0%	95.1%
生鮮3部門合計	24,302,039	33.1%	96.5%	99.4%	94.4%
青果	9,888,933	13.5%	95.9%	99.8%	93.8%
水産	6,670,461	9.1%	95.4%	97.0%	93.3%
畜産	7,742,645	10.6%	98.3%	101.0%	96.1%
惣菜	6,604,514	9.0%	98.8%	103.0%	96.2%
日配	13,436,626	18.3%	96.4%	99.6%	94.3%
一般食品	19,911,083	27.2%	98.2%	100.1%	96.2%
非食品	5,844,971	8.0%	97.1%	98.8%	95.6%
その他	3,218,977	4.4%	98.0%	100.1%	95.9%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前々年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	12,193,071	52	98.4%	100.4%	95.6%
首都圏エリア	26,439,166	90	97.0%	100.1%	95.1%
北信越エリア	5,161,269	32	96.6%	98.1%	94.5%
東海エリア	4,407,000	35	93.9%	95.5%	93.5%
関西エリア	15,715,551	35	98.5%	102.6%	95.9%
中国・四国エリア	4,841,235	40	97.6%	98.2%	93.8%
九州・沖縄エリア	4,560,920	26	94.4%	95.7%	94.0%

保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前々年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	704,949	56	90.2%	89.3%	91.6%
4~10店舗	4,025,961	92	92.4%	94.2%	93.0%
11~25店舗	10,962,264	78	96.5%	97.4%	93.5%
26~50店舗	15,866,942	48	97.3%	99.5%	95.7%
51店舗以上	41,758,095	36	98.1%	101.7%	95.5%
集計企業数 (社)	310	既存店総売上高 (万円)		71,181,158	
総店舗数 (店舗)	7,347	店舗平均月商 (万円)		9,979	
総売場面積 (㎡)	11,669,684	売場1㎡あたり売上高 (万円)		6.3	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

2013年3月21日

日本スーパーマーケット協会
 オール日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査
 2013年1月実績 確報全数版

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	81,089,338	100.0%	100.8%	98.2%
食品合計	70,088,761	86.4%	101.0%	98.5%
生鮮3部門合計	26,844,567	33.1%	101.0%	98.5%
青果	10,639,907	13.1%	102.7%	100.4%
水産	7,656,461	9.4%	98.9%	96.3%
畜産	8,548,199	10.5%	101.0%	98.3%
惣菜	7,324,606	9.0%	101.7%	98.8%
日配	14,616,145	18.0%	100.9%	98.4%
一般食品	21,303,443	26.3%	100.9%	98.4%
非食品	7,506,842	9.3%	99.2%	96.1%
その他	3,493,731	4.3%	100.6%	98.6%

エリア別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北エリア	13,266,104	53	101.6%	99.3%
首都圏エリア	28,448,111	97	100.4%	98.3%
北信越エリア	5,321,403	32	101.2%	98.8%
東海エリア	4,956,744	37	98.6%	98.0%
関西エリア	18,660,285	37	101.6%	97.7%
中国・四国エリア	4,976,714	42	100.9%	97.4%
九州・沖縄エリア	5,459,978	32	99.2%	97.9%

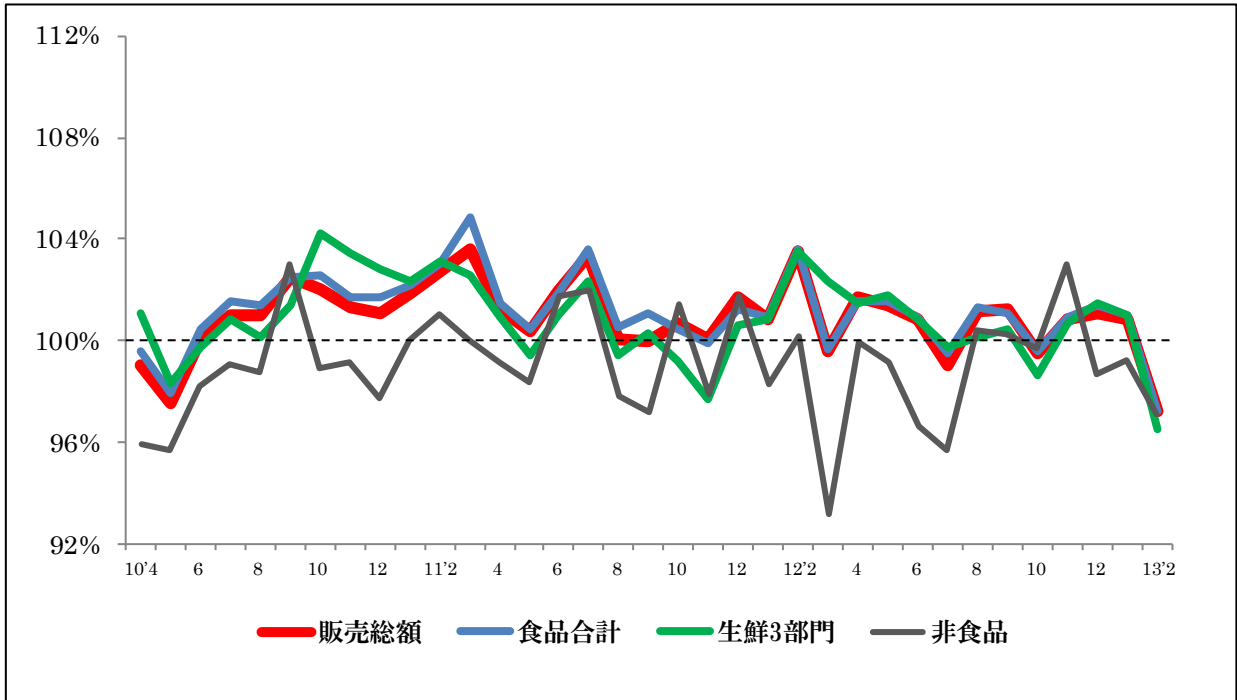
保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	877,919	63	95.4%	96.6%
4~10店舗	4,461,520	99	97.9%	97.3%
11~25店舗	11,631,554	81	99.7%	97.0%
26~50店舗	16,600,889	49	99.8%	98.8%
51店舗以上	47,517,457	38	101.8%	98.5%
集計企業数 (社)	330	既存店総売上高 (万円)	78,471,430	
総店舗数 (店舗)	7,656	店舗平均月商 (万円)	10,592	
総売場面積 (㎡)	12,040,336	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.7	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年2月(全店ベース対前年同月比)

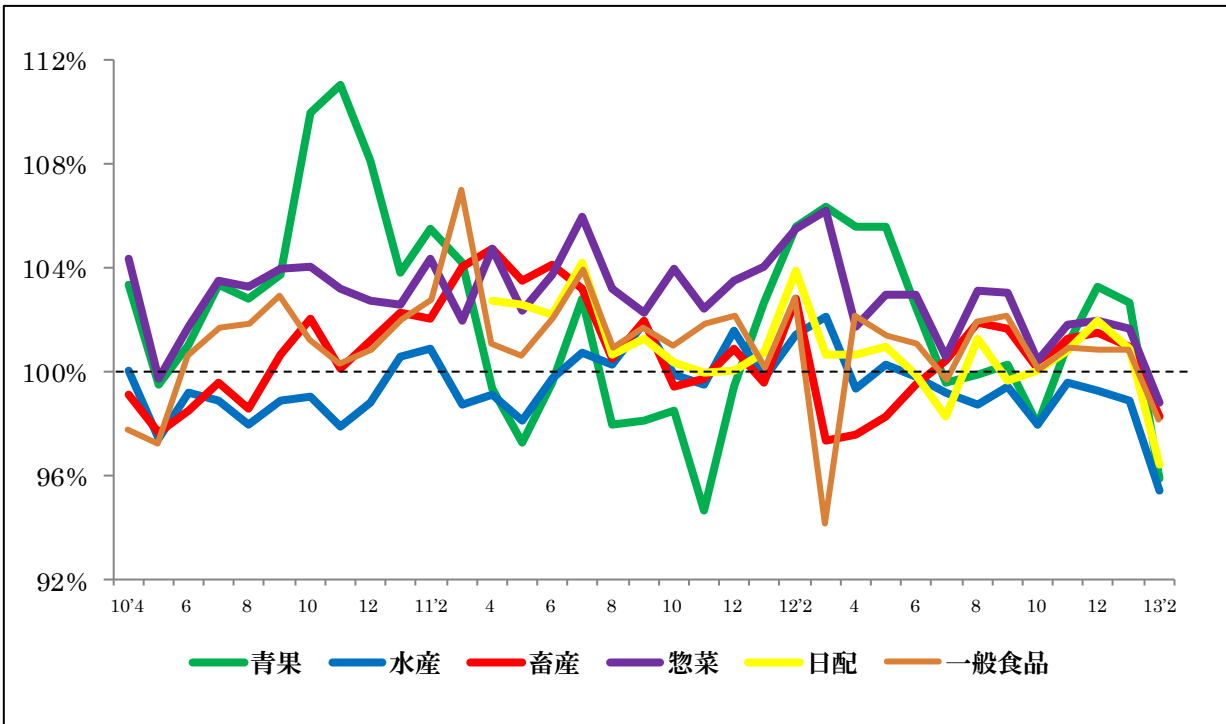
販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品



※2010年4月～2013年1月までは確報版による前年同月比、2013年2月は速報版による前年同月比
 ※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2013年2月(全店ベース対前年同月比)

青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2013年1月までは確報版による前年同月比、2013年2月は速報版による前年同月比
 ※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

①平均気温

2013年2月(平年との比較)

上旬は全国的に平年に比べやや気温が高く、中旬以降はやや低い気温となった

前年同月(2012年2月)と比較

上旬は前年に比べかなり高く、下旬はやや低い地域が多かった

	気温 平年との差(°C)						前年との差(°C)		
	2013年2月			2012年2月			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	1.3	-1.3	-2.2	-0.8	-2.1	-1.8	2.1	0.8	-0.4
東北地方	0.4	-1.3	-2.6	-1.6	-2.2	-1.5	2.0	0.9	-1.1
関東甲信地方	1.9	-1.5	-1.9	-0.6	-1.7	0.0	2.5	0.2	-1.9
北陸地方	0.7	-1.8	-2.1	-1.4	-2.4	-0.9	2.1	0.6	-1.2
東海地方	1.5	-1.3	-1.6	-1.2	-1.8	0.6	2.7	0.5	-2.2
近畿地方	1.7	-1.4	-1.3	-1.4	-2.1	-0.1	3.1	0.7	-1.2
中国地方	1.5	-1.2	-0.4	-2.0	-2.4	-0.2	3.5	1.2	-0.2
四国地方	1.9	-1.1	-0.5	-1.7	-2.0	0.2	3.6	0.9	-0.7
九州北部	1.6	-1.0	0.0	-2.4	-2.1	0.5	4.0	1.1	-0.5
九州南部・奄美地方	2.3	-0.2	-0.1	-1.5	-1.2	1.2	3.8	1.0	-1.3

平年差°C

平年差-2°C以上

平年差-1°C以上

平年差+1°C以上

平年差+2°C以上

前年差°C

-2°C以上

-1°C以上

+1°C以上

+2°C以上

②日照時間

2013年2月(平年との比較)

下旬に西日本でやや長くなったほかは、全国的にほぼ平年並みの日照時間となった

前年同月(2012年2月)と比較

ほぼ前年と変わらない日照時間であったが、下旬に西日本を中心に長くなった

	日照時間 平年比(%)						前年との差(°C)		
	2013年2月			2012年2月			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	69	104	98	77	105	103	-8	-1	-5
東北地方	93	72	114	74	112	103	19	-40	11
関東甲信地方	91	88	134	88	98	84	3	-10	50
北陸地方	106	61	111	59	92	102	47	-31	9
東海地方	80	82	121	85	97	79	-5	-15	42
近畿地方	89	79	114	96	93	77	-7	-14	37
中国地方	80	80	135	66	92	72	14	-12	63
四国地方	91	87	132	69	97	75	22	-10	57
九州北部	79	97	164	37	85	73	42	12	91
九州南部・奄美地方	90	104	143	59	86	69	31	18	74

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

③降水量

2013年2月(平年との比較)

上旬は全国的に降水量が多く、下旬は少なくなった

前年同月(2012年2月)と比較

上旬は東日本を中心にやや少なく、中旬は全国的に多く、下旬は全国的に少ない降水量だった

	降水量 平年比(%)						前年との差(°C)		
	2013年2月			2012年2月			上旬	中旬	下旬
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	151	95	77	110	88	125	41	7	-48
東北地方	92	83	77	144	39	193	-52	44	-116
関東甲信地方	136	112	25	217	30	283	-81	82	-258
北陸地方	90	125	68	198	90	69	-108	35	-1
東海地方	156	143	46	286	48	267	-130	95	-221
近畿地方	142	199	54	236	82	174	-94	117	-120
中国地方	119	141	23	143	98	124	-24	43	-101
四国地方	243	168	61	243	88	202	0	80	-141
九州北部	297	169	56	171	112	226	126	57	-170
九州南部・奄美地方	205	113	117	208	55	227	-3	58	-110

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

気象庁ホームページより引用

平年値は過去30年(1981年~2010年)の平均

スーパーマーケット統計事務局作成

スーパーマーケット景気動向調査

3月調査結果(2月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年3月21日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

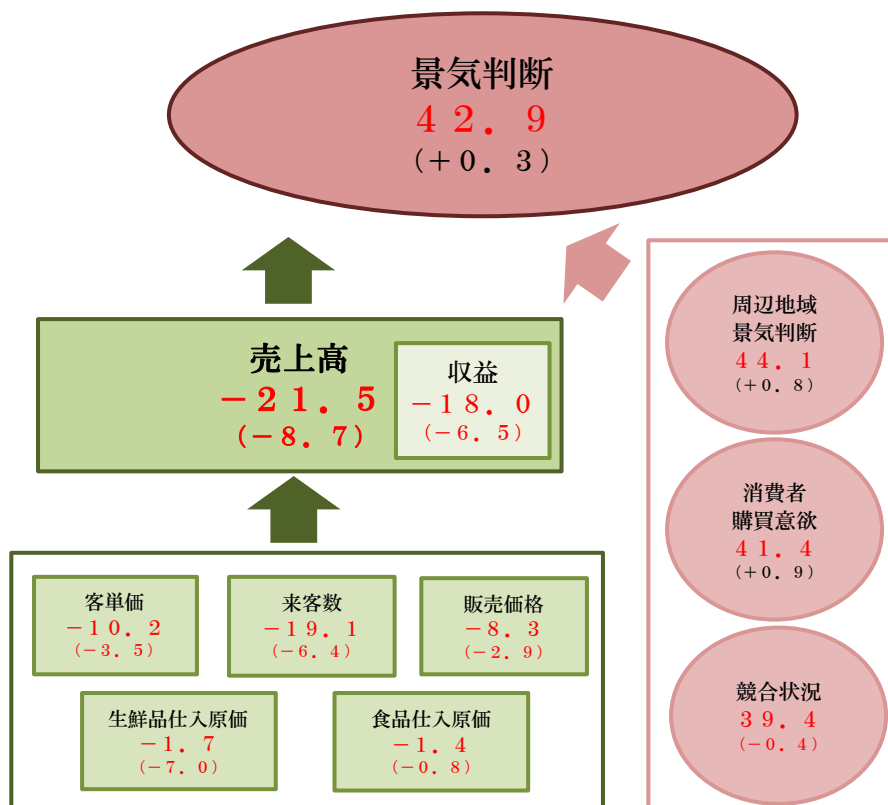
スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

tokei@super.or.jp

I. 調査結果概況

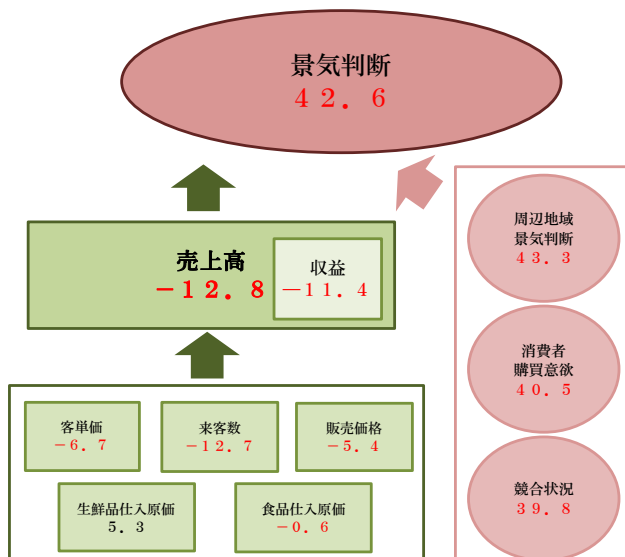
2月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は42.9とわずかに改善した。
 うるう年の翌年にあたり、営業日が1日少ない影響を受け、売上高、収益、客単価、来客数DIが軒並み大きなマイナスとなった。生鮮品仕入原価DIは、青果相場の落ち着きにより-1.7となった。
 景況感では、競合状況DIを除きゆるやかな改善が続いており、特に周辺地域景気判断DIは、直近での上昇幅も大きく、改善傾向が顕著となっている。消費者の購買意欲DIは、41.4と依然として厳しい水準にあるものの、見通し判断DIが現状判断DIを小幅に上回る結果となっており、今後の改善が期待される。円安や株高が継続し、景気回復への期待が広がっているものの、現時点でスーパーマーケット中核店の動向からはその影響は限定的なものにとどまっている。

2013年2月 中核店舗における景況感・経営動向（速報版）



2013年1月 中核店舗における景況感・経営動向（確報版）

() 内は、前月DIとの増減（赤字はDI減少）



景気動向調査コメント キーワードTOP3

1. うるう年の翌年(営業日1日減)
2. 節分・バレンタイン商戦
3. 競合状況

() 内は、前月DIとの増減（赤字はDI減少）

- 1月調査確報版 集計企業数：276社
 2月調査速報版 集計企業数：249社

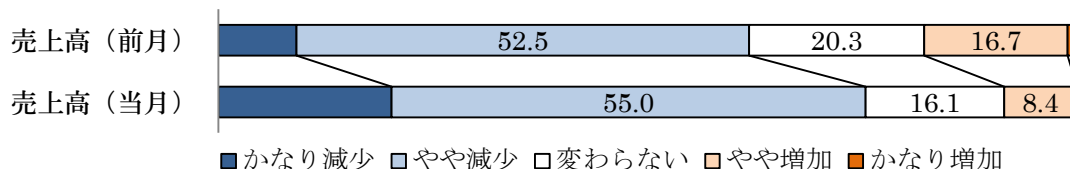
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「かなり減少」の回答割合が増加し、「やや増加」の回答割合が減少したため、DIは下降

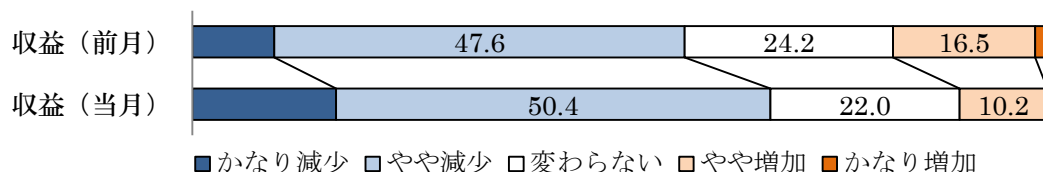
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	9.1	52.5	20.3	16.7	1.4	-12.8
売上高 (当月)	20.1	55.0	16.1	8.4	0.4	-21.5



②収益 DI

「かなり減少」の回答割合が増加し、DIは下降

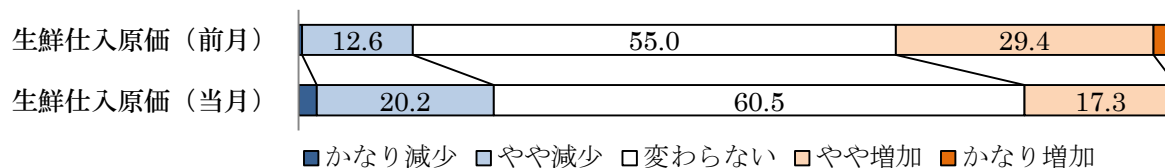
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	9.5	47.6	24.2	16.5	2.2	-11.4
収益 (当月)	16.7	50.4	22.0	10.2	0.8	-18.0



③生鮮仕入原価 DI

「やや減少」の回答割合が増加し、「やや増加」の回答割合が減少し、DIは下降

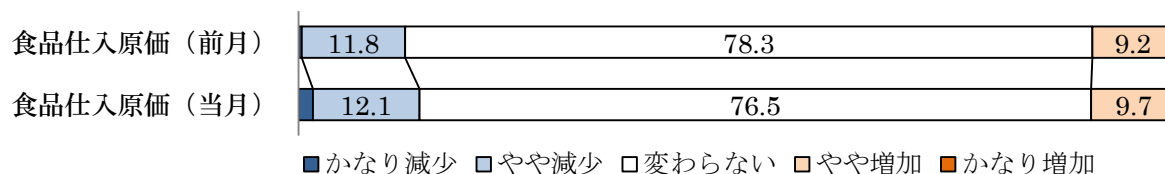
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	0.4	12.6	55.0	29.4	2.6	5.3
生鮮仕入原価 (当月)	2.1	20.2	60.5	17.3	0.0	-1.7



④食品仕入原価 DI

大きな変化なし

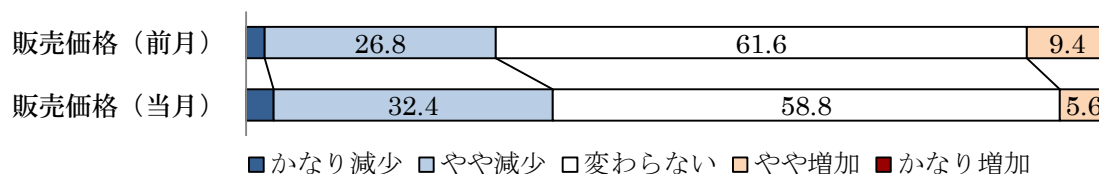
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	0.4	11.8	78.3	9.2	0.4	-0.6
食品仕入原価 (当月)	1.6	12.1	76.5	9.7	0.0	-1.4



⑤販売価格 DI

「やや減少」の回答割合が増加し、DIは下降

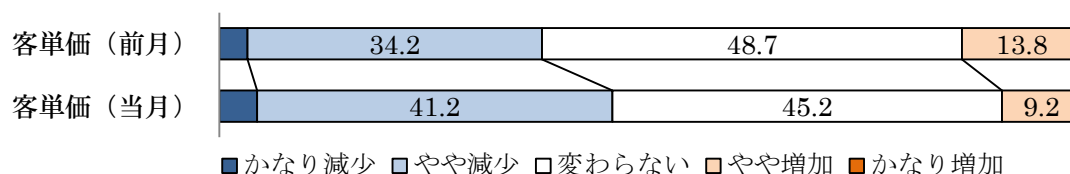
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	2.2	26.8	61.6	9.4	0.0	-5.4
販売価格 (当月)	3.2	32.4	58.8	5.6	0.0	-8.3



⑥客単価 DI

「やや減少」の回答割合が増加し、DIは下降

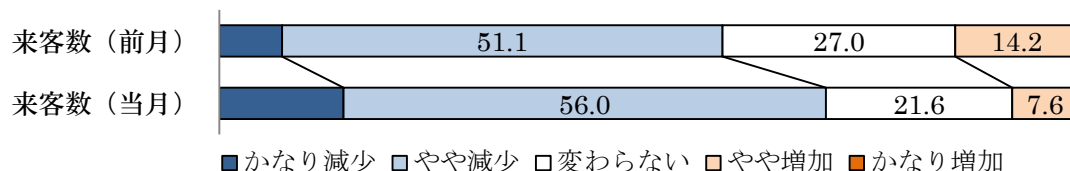
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	3.3	34.2	48.7	13.8	0.0	-6.7
客単価 (当月)	4.4	41.2	45.2	9.2	0.0	-10.2



⑦来客数 DI

「やや減少」の回答割合が増加し、「変わらない」「やや増加」の回答割合が減少したため、DIは下降

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	7.3	51.1	27.0	14.2	0.4	-12.7
来客数 (当月)	14.4	56.0	21.6	7.6	0.4	-19.1

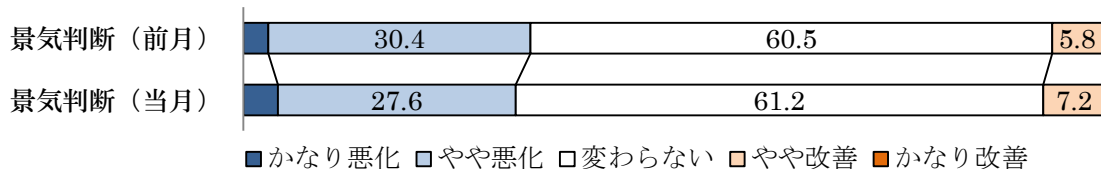


2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

大きな変化なし

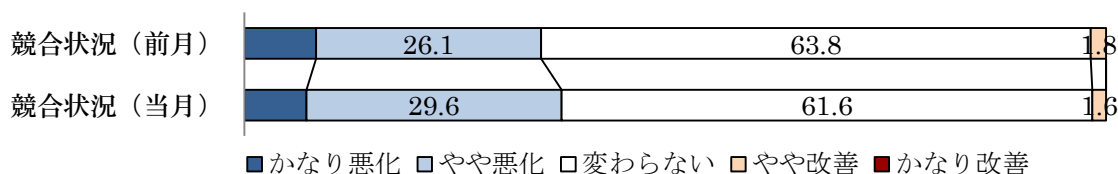
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	2.9	30.4	60.5	5.8	0.4	42.6
景気判断（当月）	4.0	27.6	61.2	7.2	0.0	42.9



②周辺競合状況 DI

大きな変化なし

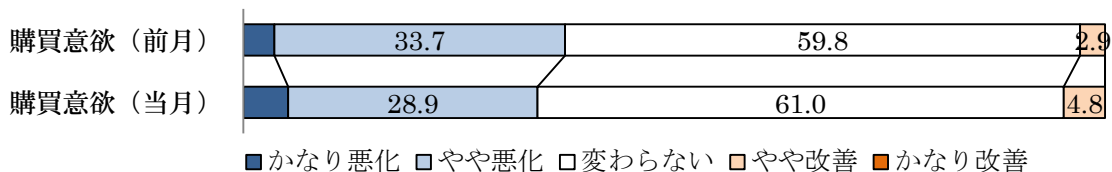
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	8.3	26.1	63.8	1.8	0.0	39.8
競合状況（当月）	7.2	29.6	61.6	1.6	0.0	39.4



③消費者購買意欲 DI

「やや悪化」の回答割合が減少し、DIは小幅に上昇

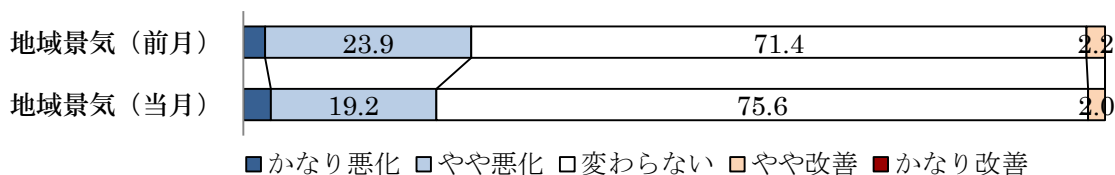
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	3.6	33.7	59.8	2.9	0.0	40.5
購買意欲（当月）	5.2	28.9	61.0	4.8	0.0	41.4



④周辺地域景気状況 DI

「やや悪化」の回答割合が減少し、「変わらない」の回答割合が増加したため DIは小幅に上昇

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	2.5	23.9	71.4	2.2	0.0	43.3
地域景気（当月）	3.2	19.2	75.6	2.0	0.0	44.1

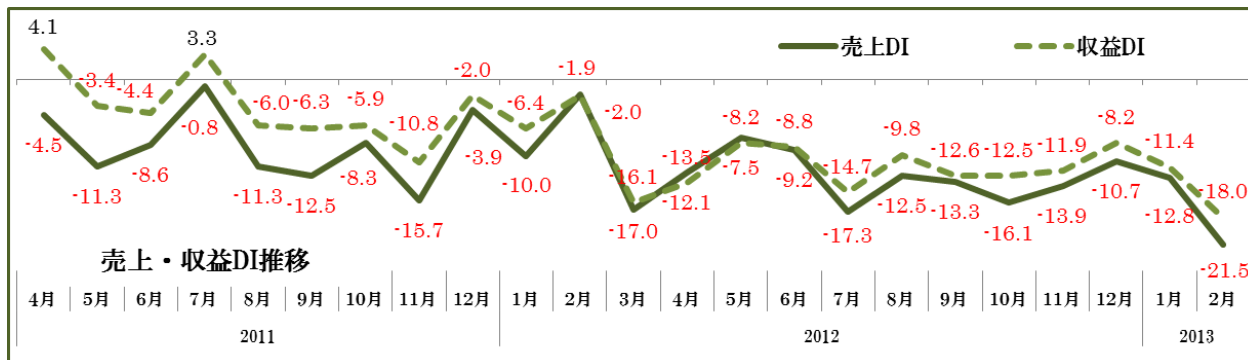


II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

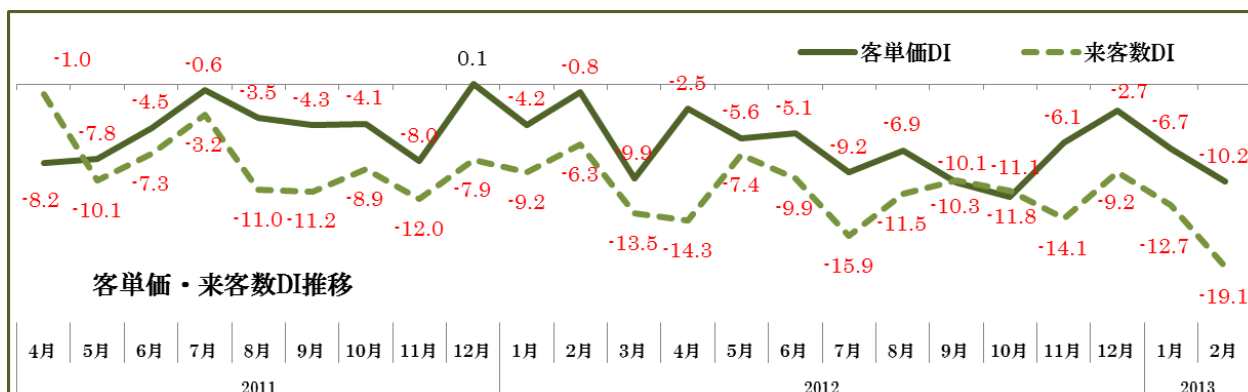
①売上高 DI・収益 DI

うるう年の翌年のため、「売上高 DI」「収益 DI」共に大幅に下降



②客単価 DI・来客数 DI

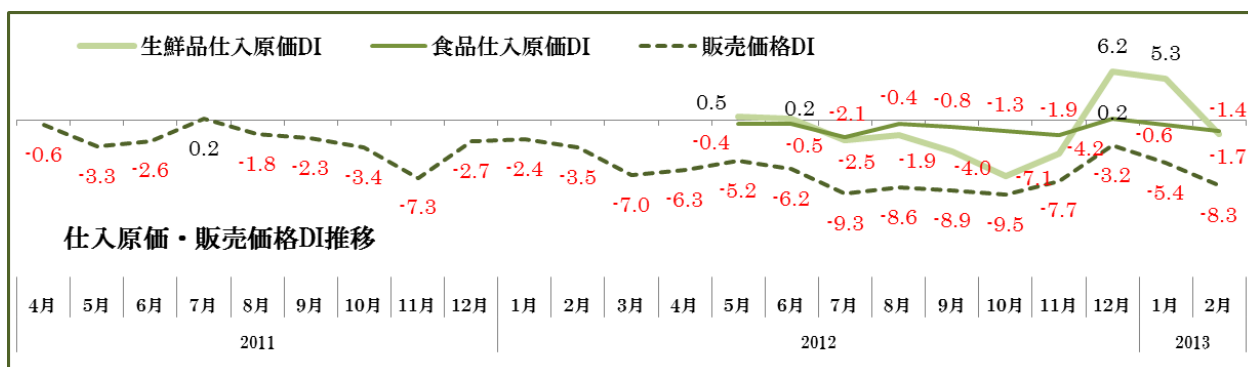
うるう年の翌年のため、「客単価 DI」「来客数 DI」共に大幅な下降



③生鮮品仕入原価 DI・食品仕入原価 DI・販売価格 DI

「生鮮品仕入原価 DI」は落ち着きをみせる。「食品仕入原価 DI」小幅に下降

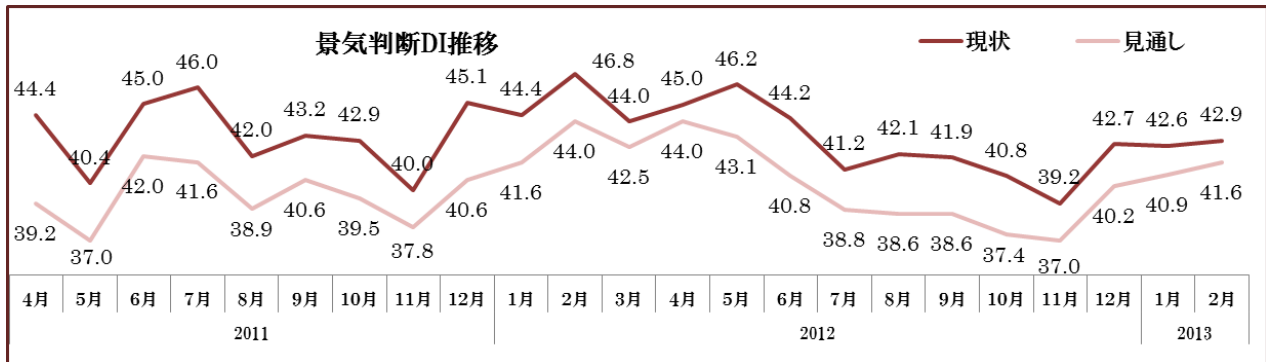
「販売価格 DI」下降傾向



2. スーパーマーケット景況感調査

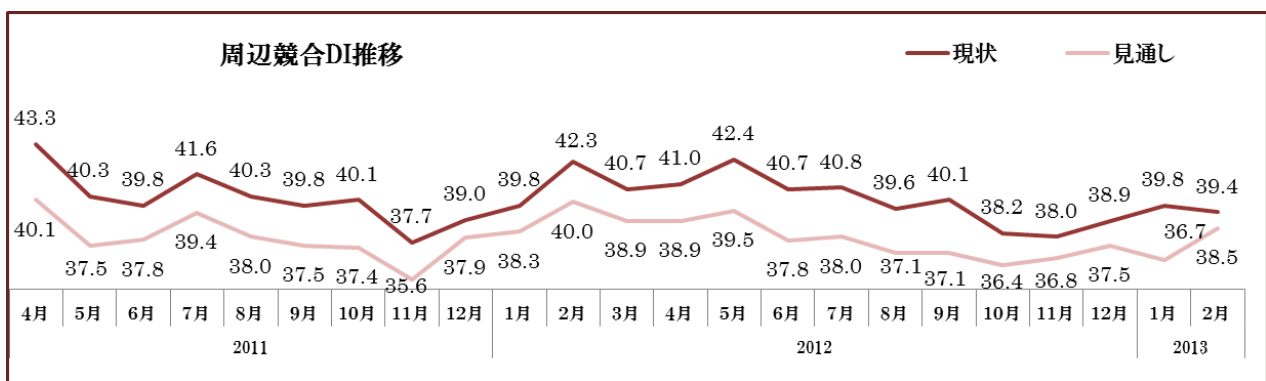
①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断は小幅に上昇、見通し判断は引き続き改善傾向続く



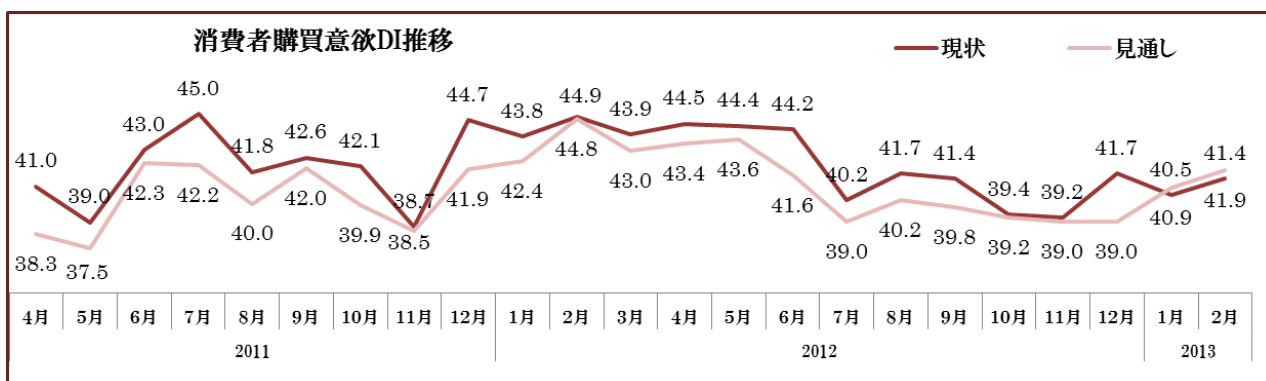
②周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

見通し判断は小幅に上昇も低水準での横ばい傾向が続く



③消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

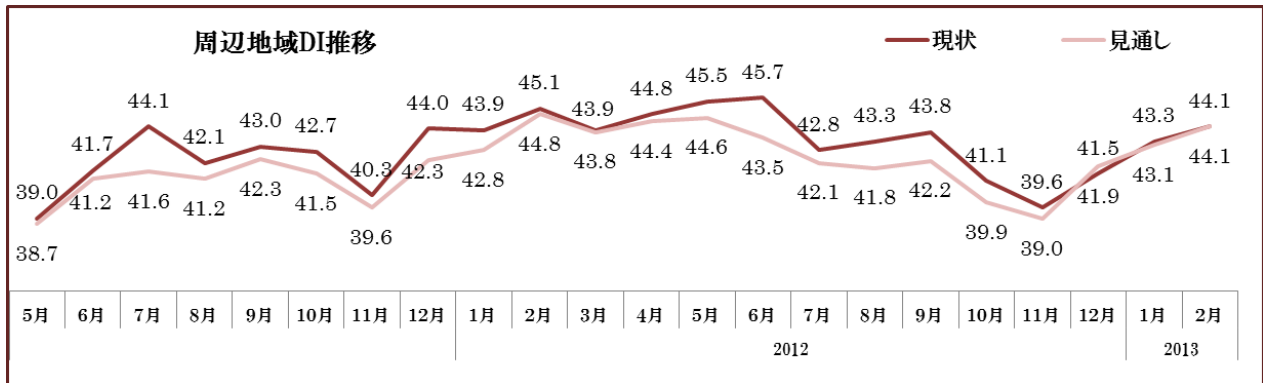
現状判断、見通し判断は共に上昇



III. 調査関連資料

④ 周辺地域 DI (現状判断・見通し)

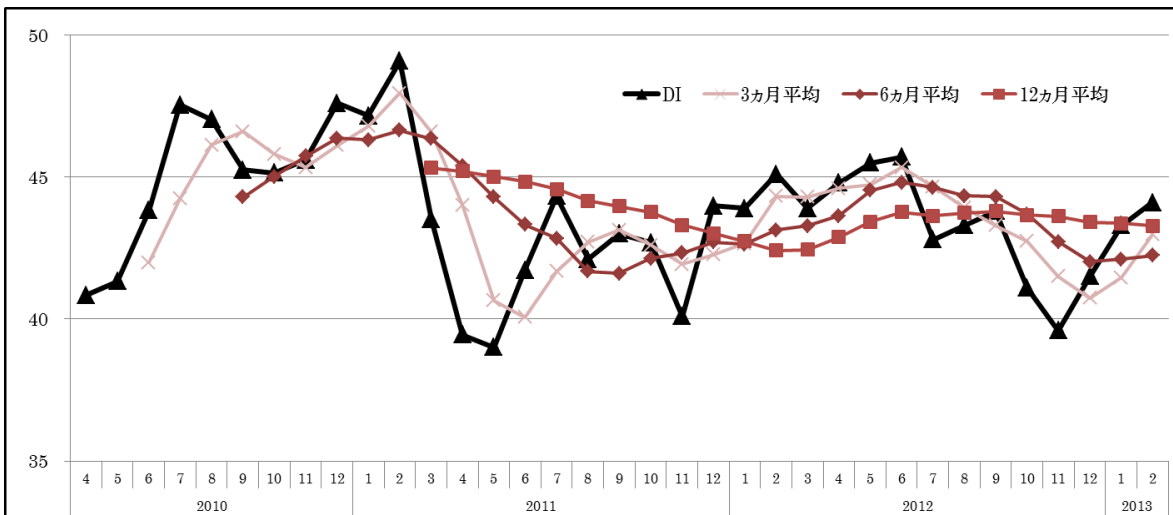
現状判断は、見通し判断とともに改善続く



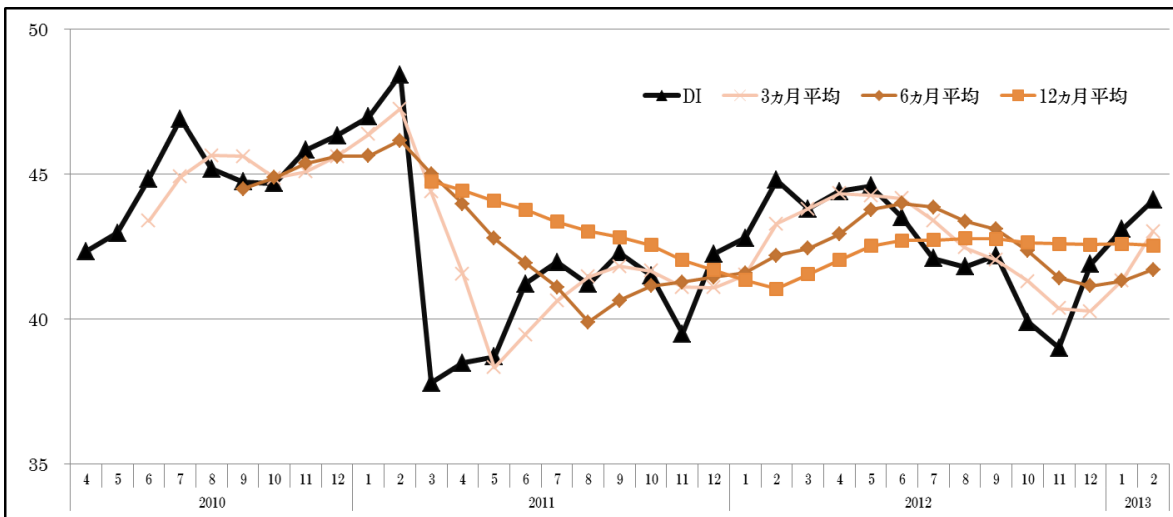
1. 移動平均 (周辺地域景気 DI 現状・見通し判断)

周辺地域の景気判断は現状・見通し判断共に3ヵ月連続で改善し、3ヵ月平均線、6ヵ月平均線が共に上向きに変化をみせた。12ヵ月平均線は依然として横ばいとなっているものの、単月DIが12ヵ月平均線を上回って推移しており、改善傾向が明確となっている。

① 現状判断 (中長期傾向)



② 見通し判断 (中長期傾向)



2. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

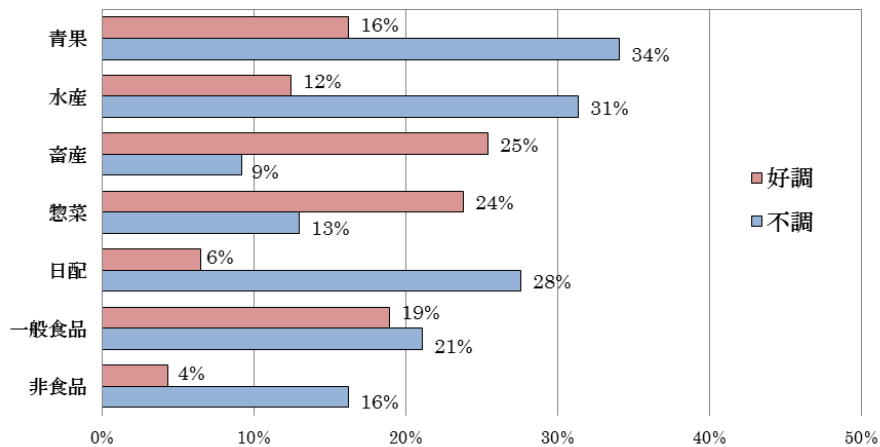
好調割合上位カテゴリー：①「畜産」②「惣菜」③「一般食品」

(好調%>不調%)：①「畜産」②「惣菜」

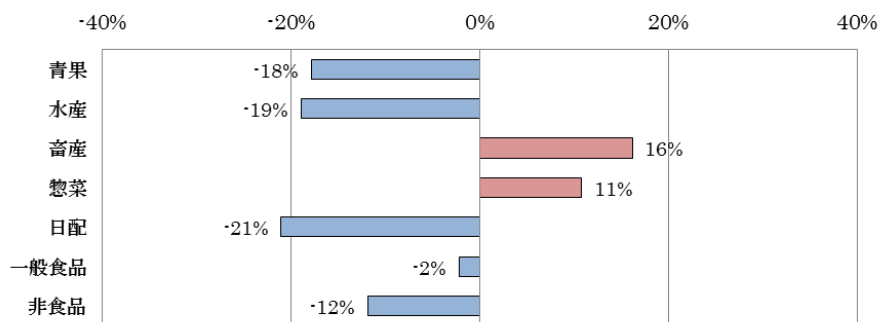
不調割合上位カテゴリー：①「青果」②「水産」③「日配」

(好調%<不調%)：①「日配」②「水産」③「青果」

2013年2月 カテゴリー別好調・不調



2013年2月 カテゴリー別動向 (好調%－不調%)



※N=185

②カテゴリー別主なコメント

	好調コメント	不調コメント
青果	果物 (いちご)	青果相場安、(柑橘類)
水産	水産加工品	相場高 不漁、入荷量減
畜産	牛肉・(豚肉)	(単価安)
惣菜	節分 (恵方巻)	(マンネリ化)
日配	冷凍食品 (アイスクリーム)	(和日配)、(パン)
一般食品	(ワイン)、(パレンティン)	(菓子)、競合
非食品		異業態との競合

() は少数コメント